

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	祭りや催しなどでの地域との交流はあるが、地域資源や近隣との日常的なかかわりが少ない。ホームの在り方を理解し協力体制が築けるよう、地域とのつながりが深まることを期待したい。	グループホームの存在を知って貰うために、地域の方との交流を図り、グループホームや認知症の理解を深めていただき、お互いに協力体制を築いていく。	①生目地域センターへの訪問 ②防災訓練への地域住民・消防団の参加を促す ③地域行事へ定期的に参加する(入居者・職員) ④法人・グループホームで文化祭やカフェ等を開催し、地域住民を招き交流をする ⑤グループホームの行事に地域のボランティアに参加していただく。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。